

こころある人が選ぶ こころあるくるま
フォルクスワーゲン **VOLKSWAGEN**



good new days

人間らしい美しい未来を

ヤナセ



車をお求めになろうとしている、あなたへ——

“よい車”とは、何でしょうか？

たしかに、あなたにふさわしい車であるためには、さまざまな条件が必要です。車自体の性能、品質はもちろん、あなたの個性、お乗りになる環境、周囲のかたの意見まで、車を選ぶ条件になります。

けれども、これだけはいえると思います。

よい車とは、真に人間のためにつくられた車であること、お乗りになるあなたに、ほんとうに役立つようにつくられていること。そしてここからご満足いただけること。

よい車であるためには、設計や技術をつらぬく考えかたが、つねに新しい時代の要求にマッチしていること。それは、形だけで流行を追うことではありません。目先の流行だけを追いかけて、モデルチェンジのためだけのモデルチェンジをする時は、もう次の年には流行遅れの古くさいものになってしまうのは当然です。基本的な技術を大切に、その開発を誠実にすすめていく姿勢こそオーナーにほんとうの利益をお約束するものなのです。

車の内側にも外側にもオーナーのご満足を願って丹精をこめた技術が結晶していること。

性能もみせかけだけであってはならないのです。機械はいつも正直です。たとえば、小さなエンジンに高速回転させ、ムりに馬力をあげるようなことをすればたちまち疲れをみせてしまいます。

ビス一本に至るまで誠実さがこめられていること。そして技術は、つねに世界のトップクラスの注目を集め、それをリードする……そんな車が欲しいものです。

車は、あなたに対して誠実なものでなくてはなりません。

性能、品質、安全性、快適さ、経済性、技術の進取性そしてサービス。すべての点で。お乗りになるあなたが、どんな環境にあらうとも、つねにあなたの期待に応え、あなたにとって、もっともよいパートナーとなる車であること。

砂漠を、熱帯を、南極まででも走り、その走行性のよさ、安全性が、ぎりぎりまでも確かめられ、どんな環境を走っても困惑することがないと折紙つけられた車であって欲しいものです。

よい車とは、いつまでも、あなたに、より快適にお乗りいただくために、誠実さを約束しそれを必ず守る車です。

目次

信頼できる足

生まれた時からの変らぬ目標です……………1

世界中にいるあなた

フォルクスワーゲンはお求めに応じます……………3

世界140カ国

ドライブ旅行をなさいませんか……………5

変幻自在

あなたのお気に召すままに……………7

変わりません

あなたのために……………9

変わります

あなたのために……………13

1972年—快適な年の開幕……………15

ダイナミック ビートル

かぶと虫に新種誕生……………17

VW1600シリーズ

すべてにせいたくな車……………19

VW411LE

いわばフォルクスワーゲンのリムジンです……………21

VWダイアグノーシス……………22

2カ所のデポー……………23

6億円のパーツ……………24

行きつけのワークショップが87カ所……………25

冷静に計算しながらお読みください……………27

少しも派手ではありません。しかし、世界中の人びとに知られ、信頼されています。天才ポルシェから生を受け30年余…

独裁者は命じ 鬼才はつくる

スポーツカーで有名な天才ポルシェ博士は、すべての人の国民車を構想しました。安く、経費がかからず、一家五人で乗れる車……。ポルシェの提言によりヒトラーはただちに命じました、1934年のこと。どんな車よりも丈夫で高性能、安い車をつくれ、と。ポルシェの苦闘がはじまりました。丈夫で高性能、しかも安いクルマ、そしてすべての人にとってもらえる車をつくるために。それから2年後1936年、ついに試作車が完成しました。

焼野原から 立ち上がる

第二次大戦がはじまりました。国民車どころではありません。ウオルフスブルグも戦争の渦中。45年、ドイツ降伏。英国から連合軍側の調査団が派遣されてきて、フォルクスワーゲン工場を視察、《フォルクスワーゲンは技術、工業的にみるところなし、賠償物件の対象にもならず》と報告しました。まさにすてきな洞察力のなさでした。おかげで工場はドイツに返還されました。そして、再開される運びとなったのです。

“かぶと虫をつくる 誇りをもて”

再開された工場の社長には、ベルリン工科大学出身のH・ノルドホフが指命されました。彼は、技術者の目でかぶと虫のあらゆる面を検討しました。

《かぶと虫はポルシェという比類のない天才がつくりあげたまたとない作品です。われわれはこの車をつくることに誇りをもたねばならない》——就任に際してこう演説した彼の信念は、フォルクスワーゲンの技術者すべての信念となって、今日に続いています。



ヒトラー



ポルシェ



ノルドホフ



アウトバーンを 242万キロ試走

ナポレオンが残したのは凱旋門、ヒトラーなら、アウトバーン……。独裁者も人間ならば少しはよいものを残します。ポルシェ博士がつくった最初の国民車30台は、さっそくアウトバーンを試走しました。総計241万4千キロに及ぶ、ナチ親衛隊員による命がけのテストです。そして、その結果——フォルクスワーゲン誕生！ 1937年のことでした。



敗戦や海外進出と、人並み以上の苦難と競争の道をのりこえました。ドイツっ子らしい誠実さで、ポルシェの遺志を守り

ぬき進歩つづけて今日まで、いいえ、明日も未来までも……この誠実さ、あなたに捧げます。

けものたちは 圧倒された

1949年、2台のかぶと虫がアメリカへ輸出されました。はじめにこの車にとびついたのは、ドイツ駐留時代、かぶと虫に乗ってそのよさを知っていた大戦の兵士たちでした。すこしずつ、しかし、確実に、人びとの口から口へと、この車のよさは伝えられました。

1954年、アメリカ各地にサービス網が設置され、1955年にはアメリカフォルクスワーゲン社ができました。この間、フォルクスワーゲンは大した広告もなしに、すばらしい勢いで売れはじめたのです。かぶと虫ブームの到来でした。1958年には、かぶと虫を買いたい人は4カ月以上も待たされるといほどでした。

ホーク（ワシ）、クーガー（ひょう）、ムスタング（野生馬）など、けもの名をつけた、大きなアメリカ車の中で、この車は、200万にもふえ、驚異ときえいわ



れるようになりました。

いま、ビッグ3といわれる自動車会社は、新しいけもの、ピント（ぶちの馬）、ペガ（天馬）、などに、かぶと虫を追いかけさせています。虫を追いかけなくてはならないなんて、けものも、あわれではありませんね。

かぶと虫 日本に進出

1952年、昭和27年のことです。VW1200が、はじめて日本に輸入されました。当時、日本も、復興にいそがしかったころ、とても、道路どころではなかったのです。道は名だたる悪路。1132cc25馬力のかぶと虫がガタガタ道を走り出し、敗戦のショックから立直りかけていた日本の工業界に、新しい時代の、新しい工業のはじまりを予見させました。それから19年——

日本はいまでは、世界屈指の自動車工業国です。日本の新しいピカピカの車の群れの中で、この輸入第一号車はまだまだ健在。もちろん、新しいフォルクスワーゲンもつぎからつぎへ、ドイツから日本へやってきましたが、その中で、東名でも、中央高速でもふっとばします。走行30万キロ以上のこの車が、まだまだ現役を引退しようとしめないのも、フォルクスワーゲンだからです。

この、日本のモータリゼーションの発展にいささかの役割を果たした車が、まだ健在ということは、楽しい話ではありませんか。



輸入第1号 1952年 VW1200

こころを一つにする 3つの矢

フォルクスワーゲンは変らないか 人びとは毎年、それを話題にします。

VW1600が登場したとき、人びとはフォルクスワーゲンのモデルチェンジだと大さわざしました。

それよりかなりまえ、ノルドホフは、こう語っています。《われわれは矢筒にいろいろな矢をもっている。時さえくれば弓に新しい矢をつがえて放つつもりだ》と。そしてまた《車はどう見えるかというよりも、どんな性能か、が大切だ》とも。

VW1600の好評にもかかわらず、かぶと虫は、健在、成長ぶりをかえませんでした。そして、1969年にはVW411Lがことしは話題のVW K70が登場しました。

VW411LE、VW1600、VW K70、この三つはノルドホフのいう新しい矢であったのかも知れません。

考えかたを同じにするフォルクスワーゲンのかぶと虫、VW1600、VW411LE、そして全く新しい矢VW K70、人が車を求める限り、活躍を続けることでしょう。

車といえば…… フォルクスワーゲン

アメリカでもフォルクスワーゲンの人気はたかまるばかり。いまでは日常生活の中にしっかり根をおろしました。バーボンウイスキー、そして大きくなるま、これが“並”のアメリカ人のシンボル。しかし、一面、良識ある、物のほんとうの価値をみきわめる合理性が多くアメリカ人にフォルクスワーゲンを選ばせているのです。車、といえば、フォルクスワーゲンを連想する、といわれるほど。でも、それは何もアメリカばかりの話ではありません。世界140カ国の人々の良識が選ぶくるま——それがフォルクスワーゲンなのですから——。

VOLKSWAGEN
生産1日10000台

世界中にいるあなた

フォルクスワーゲンはお求めに応じます

フォルクスワーゲン社は、ドイツ国内に、ウオルフスブルグをはじめとして七工場があります。
海外には、ブラジル、南アフリカ、メキ

シコなどの工場それぞれ生産しています。
フォルクスワーゲンの日産台数は10000台
(1971年度実績) —ひとりでも多くのか

たの需要に応えるために、フォルクスワーゲン工場は、よい車をつくる誇りをかけて操業しています。

(写真はフォルクスワーゲン ウォルフスブルグ工場)



フォルクスワーゲンは、きわめて入念につくられ、検査されてはじめてみなさまのお目にふれます。(写真上左) 入念な塗装、(上右) 近代的なアセンブリーライ

ン。(中段) 厳しい検査。(下左) 出荷を待つばかり。(下中央) ロードテストも厳しく行なわれ、(下右) 世界各地に輸出されるフォルクスワーゲン。



世界140カ国

ドライブ旅行なさいませんか

フォルクスワーゲンなら、とてもすてきな世界旅行が楽しめます。世界140カ国どこにいても同じサービスが受けられるからです。

大陸は、アジア、アフリカ、ヨーロッパ、北アメリカ、南アメリカ、オセアニアの6つ。

イエメン、イラク、キプロスなどはアジアです。ブルンジ、ボツワナ、シエラレオネはアフリカのうち。トリニダード トバゴ……舌が回らなくなりますね、北アメリカの国なのです。

たとえば、この中に、あなたの知らない国

名があったとしても大丈夫。あなたがフォルクスワーゲンにお乗りになっている限り、この国の人びとはみな、あなたの車を知っています。サービスもあります。世界中を走ってごらんになりませんか？フォルクスワーゲンなら、30万キロ、地球を何まわりもまわられるほど走れます。でも、そんなにおひまがないとおっしゃるなら……日本にいても世界どこの国のフォルクスワーゲン サービスとも同じサービスなのです。そう考えてみるだけで心強いことはありませんか。



フォルクスワーゲン専用船から、港に陸揚げされるフォルクスワーゲン



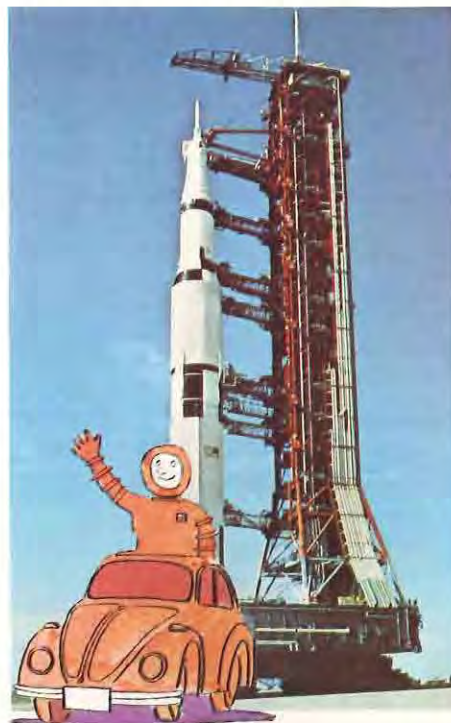
宇宙飛行士や酋長が、あなたを歓迎いたします——

フォルクスワーゲンにお乗りになると、楽しいことがたくさんあります。世界中に、2000万ものあなたの仲間ができることも、そのひとつ。

ケニアのニジリ王は、新しい奥さんを買うのとあまりかわらない値段で、かぶと虫を手に入れた、と、大変な自慢です。



ポンペをつまなくては、無理でしょうが……フォルクスワーゲンはいろんなドラマをもった人たちののる車です。オーストラリアの探検隊は南極で、この車にのりました。日本では、この車で5年4ヵ月、30万キロ世界一周をなしとげた紳士もいます



そして、フォルクスワーゲンのいちばん楽しい点——この車に乗っているだけで、世界どこへいっても、友あり、遠方よりきたら、と歓迎してくれるフォルクスワーゲンオーナーに出会うことです。

あなたが日本から一步も外へ出る予定があまりにならなくとも、あなたのフォルクスワーゲンは世界中に親しい友たちをもっているのです。

ある日、そのうちの一人が日本にきて、東京で、大阪で、札幌で、福岡で、あなたのフォルクスワーゲンとすれちがい、Vサインをおくるかも知れません。それにはどうぞ、心よくこたえてあげてください。



カナダの不動産会社々長ジョージ ウェーバー氏はフォルクスワーゲン ディーラーでフォルクスワーゲンのマイクロバスに一目ぼれ、1600マイルしか走っていないロールスロイスを下取りに契約しました。こんな豪放なおじさま（75才です）も、フォルクスワーゲンメイトです。

1969年、あなたは、夏と秋2回テレビに熱中しましたね。アメリカのアポロ打上げです。11月の、2度目に月にいったアポロ12号の宇宙飛行士コリンズ氏もフォルクスワーゲンのオーナーです。でもこの月着陸船とフォルクスワーゲンとは、妙に似ているところがあります。どちらも、すごく个性的で機能に徹したスタイル、そして正確に目的地にいくところ。それにフォルクスワーゲンはいけさしたら、月の上だって走れる性能はあります。もっとも、空気がうすいのですから酸素



変幻自在

あなたのお気に召すままに

フォルクスワーゲンは可能性のくるまでです。あなた次第、どのようにでもかわります。あなたがスタイリストならフォルクスワーゲンはボディペインティングだっていいと云いません。あなたがユーモリス

トなら、フォルクスワーゲンは、ウインクしながらエヘヘ……と笑ってみせます。スポーツマンのかたなら、フォーミュラVEEはいかがでしょう。それはまさしくフォルクスワーゲンなのですから。あな

たが泳げないのなら、フォルクスワーゲンは泳いでみせます。ボートになったかぶと虫はたくさんあります。

サンドバギーもフォルクスワーゲンです。あなたが忍者だって、フォルクスワーゲン



は少しも困らないのです。草原を、林を、
オフロードを、ガソリンのきれるまで走
り続けます。

空を一人で飛んでみたい？

フォルクスワーゲンがあります。翼をつ

けて飛んでごらん下さい。



変わりません あなたのために

最高速度は、そのまま 巡航速度です

フォルクスワーゲンのエンジンは、低速回転で大きなトルクを出し、意識して馬力を低く押えてあるエンジンです。最高速度をあげるために圧縮比を高め、エンジンの回転数を上げる——いわゆるハイチューニングをフォルクスワーゲンはけっしてやりません。それだと、エンジンに無理な負担がかかります。



フォルクスワーゲンの大きな特徴の一つにエンジンがあります。そしてこのエンジンにはいくつかの大きな特徴があります。空冷式ということ、リヤエンジンということ、そしてピストン スピードが遅いということです。

最大トルク時のピストンスピードは、かぶと虫で5-7m/秒、多くの車は10m/秒以上ですからかなり遅いといえますので。ピストンとシリンダーの間に生じる摩擦はいたって少なく、また、車は最大トルク附近が一番使いやすく、燃費も少ないのです。ピストンスピードが遅いことは、フォルクスワーゲンの経済性、耐久性を生み出すもととなっています。回転数をおさえる一方、トップのギヤ比は、0.89(かぶと虫、VW1600のマニュアルシフト)にしてあります。つまり、エンジンはゆっくり回転しても、車輪のほうは高速でまわるのです。最高速度でもなおエンジンは悠々とまわっている——だからその速度でいつまでも走れるわけです。

エンジンの大きな特色—— 空冷式です

フォルクスワーゲンエンジンの大きな特色の一つは空冷ということです。ラジエーターもウォーターポンプもホースもあ

りません。水も要りませんし、不凍液を買う必要もありません。空気は水と違い、どんなに温度が昇っても沸騰することがありません。だから、夏の暑い日に山道をかけのぼっても、オーバーヒートしようがないのです。また、空気は水とちがいで、凍ることはありません。だから、真冬の夜、雪の中におきっぱなしにしておいても、セル一発ですぐ走り出します。ウォームアップも不用です。独特のオートマチックチョークで始



1938

フォルクスワーゲン、一般公開。工場建設はじまる

ドイツ、オーストリア占領、チェコへ進駐準備第2次大戦のさし

日本、産業報国会創立、軍国主義高まる

1948

フォルクスワーゲン、生産再開さる。ノルドホフ社長に就任

ソ連、ベルリンを封鎖
1949 東西両ドイツ体制

帝銀事件



1952

フォルクスワーゲン、日本に輸入さる

西ドイツ、米、英、仏と単独講和結ぶ

血のメーデー事件



キ、想像外の機動性を発揮して、いつも安全。
 シフトダウン、シフトアップが簡単なフルシンクロ装置。どんな道路条件の中でもスポーティな走行ができます。
 頑丈な鋼板一枚張りのプラットフォームシャーシ、そして、すべての機能を十分に

生かしきるボディのデザイン。
 フォルクスワーゲンという車の、大きな特徴はトータルとしての、機能の完璧さを目指しているということです。
 これらの特徴の一つ一つの総合が、フォルクスワーゲンの比類ない耐久性、経済

性、そして信頼性をつくっているのです。
 フォルクスワーゲンのこれらの特徴が、技術的につねに一步リードするものであること、この進歩の思想はフォルクスワーゲンがフォルクスワーゲンである限り、変わりません。

動に必要な混合ガスがすぐ得られるからです。ラジエーターがないから、ラジエーターの故障で悩まされることもないのです。
 フォルクスワーゲンの手入れ不要の冷却装置は、余計なお金も心配も不要にします。
 空冷式エンジンは、フォルクスワーゲンが北極から赤道まで行動範囲に限りがないといわれるひみつの一つとなっています。

そしてもう一つ、大きな特色—— リヤエンジン、リヤドライブ方式

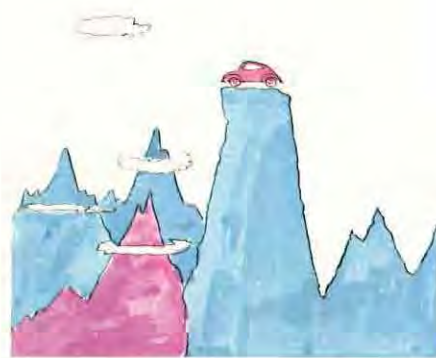
フォルクスワーゲンが進歩的といわれる理由の一つは、リヤ エンジンのリヤドライブ方式ということです。エンジンが、リヤのドライブシャフトの真上にあるから長いプロペラシャフトは不要。シャフトを急回転させて、力を前から後へ伝えるようなことがないので、エンジン出力に損失はありません。エンジンの力は、直接駆動輪に働くので、牽引力が強

くなります。
 エンジンとトランスミッションはコンパクトな一体構造、この重みがリヤホイールにかかりますので、安定性はずっと増します。どんな急な山道でも、がたがた道でも、滑りやすい道でも駆動力を充分発揮します。



四輪独立懸架のサスペンション 車輪の下をすべて道にします

フォルクスワーゲンは、泥道でもハイウェイでもおなじように走ります。その一



つの理由に、四輪独立懸架のサスペンションがあります。一つの車輪に伝わった動揺が、ほかの車輪には全然伝わらず、それぞれの車輪は、路面の凸凹をそれぞれが処理するので、路面にびったりついて走れます。
 そのロードホールディングのすばらしさをフォルクスワーゲンは変えようとは思っていません。

1956

1955 アメリカのフォルクスワーゲン販売網完備
 1959 飛躍的な伸び、生産台数約2万台

スエズ、ハンガリーに動乱

日本、神武景気



1968

ノルトホフ逝く。電子制御装置付燃料噴射エンジン開発

1969 411L登場

1968 ソ連、チェコを武力制圧、1969 西ドイツプラント首相就任、マルク切上げ、東西ドイツ話合いはじまる。人間、月へ行く

日本にスチューデントパワー広がる



1963

フォルクスワーゲン1500ccノッチバックスタイル登場

1966 1600ccにパワーアップ、ファストバック登場

アメリカ、ケネディ大統領暗殺さる

吉展ちゃん事件



197X

フォルクスワーゲン、かぶと虫健在

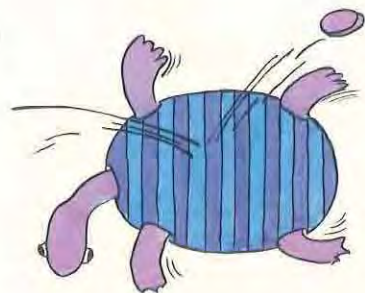


変わりません

あなたのために

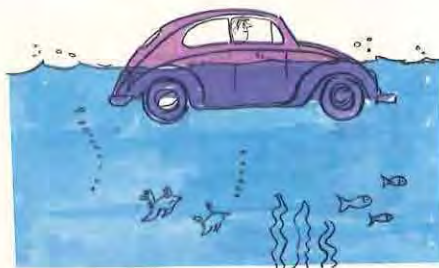
プラットフォームシャシーは一枚ばり 泥にも水にも平気です

フォルクスワーゲンのプラットフォームシャシーは鋼板の一枚ばり。自動車というより、船のかたちに似ています。だから、水がかかろうが泥がはねかえろうがいっこうに平気。ほかの車なら外にさらされている大切な部分、この鋼板の真中にある頑丈なトンネルに保護されています。この車なら、どしゃぶりにも嵐にも大丈夫。砂利道、山道、ほかの車がためらっているようなところでも、どんどん走って行ってしまいます。



ドアもウインドーもきっちり結合 何年立ってもがたがきません

フォルクスワーゲンは、ドアの部分、ウインドーの部分が、きっちり結合するようになっています。すこし、つくりすぎといわれるくらいです。だから、何年たっても、ボディもウインドーにもがたつきがきません。こんなにきっちり結合している上に、一枚張りのプラットフォームシャシーですから、水に浮くのではない

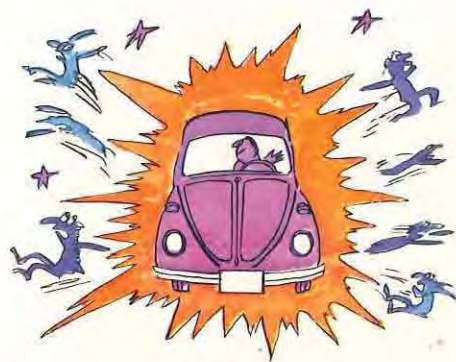


かという話もあります。事実ボートになってしまったフォルクスワーゲンもずい分あります。でも、車はやはり、車として使いたいものですね。



錆を少しも よせつけません

フォルクスワーゲンは、目に見えないところまで、ていねいにつくられた車です。たとえば、ペイント。フォルクスワーゲンは電気式の塗装をしています。プラスの電気をおびたボディは、マイナスの電気をおびたペイントバスに浸されます。電気メッキと同じ原理です。ペイントはボディのすべての部分にゆきわたり、金属のすみずみまで完全に保護し、錆からボディを護ります。さらにボディだけでなく、車の底部を錆から護るためにコーティングをほどこして

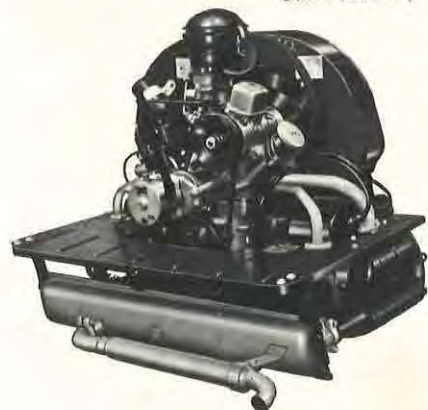


あります。

ですから、フォルクスワーゲンは何年も、厳しい霜や雪にさらされても、最初の光沢を失いません。錆を生じる余地さえないので、ガレージもいらない車とさえ、いわれているほどです。

産業用フォルクスワーゲンエンジン

1200cc<TYPE 122>
34BHP/3600 r.p.m.



モデルチェンジ しません

フォルクスワーゲンは、モデルチェンジのためのモデルチェンジをしません。機能を生かすことにデザインのポイントをおいているからです。そして、その機能にとって、これ以上変えようにも変えられないスタイルを追求しているのです。音楽の世界のヴァイオリンのように。そして、その良識は進化の結論である、もっとも合理的、もっとも安定した形、気品と風格をつくり出しました。

新しい機能をそなえた車が生まれるとき、フォルクスワーゲンにニューモデルが登場します。たとえばVW411LEなどもその例です。けれども、これも、もっともその機能にふさわしいスタイルを最初からもって生まれた車なのです。スタイルを変えない——つまり、フォルクスワーゲンは、何年たっても最新型の車です。



修理は簡単、パーツも揃い 世界中、どこへいっても安心です

フォルクスワーゲンのサービスは、正確で迅速、そして、車と同じくらいに有名です。フォルクスワーゲンは、世界 140カ国に 9029カ所のサービスネットをもっています。どこの国にいても、完全で十分なサービスが受けられます。

これらの世界中のサービス工場では、すべて同じ専門工具を使い、訓練されたメカニックがフォルクスワーゲンのやりかたで作業をします。

そして、これらのサービス工場には、フォルクスワーゲンのあらゆる純正部品が揃っています。

その上、フォルクスワーゲンは修理しやすいように作られているのですから、もしものときも、まったく安心です。フォルクスワーゲンは、いつも乗るかたのことを考えている車です。サービス面でも、です。



1台に9000人近い 検査官

フォルクスワーゲン工場には、ただ、ダメというだけで給料をもらっている8,397人ものおりいます。フォルクスワーゲンの検査官です。この人たちがひとことダメ、というと、ただちにスクラップ行きです。この人たちにチェックされる、



324カ所すべての検査にパスしなければフォルクスワーゲンはフォルクスワーゲンと呼ばれません。そして、この8,397人の人びとを検査する 596人の検査官もいます。検査に検査をかさねる厳しさはフォルクスワーゲンがある限り続きます。

変わらないもの——それは進んだ技術です

産業用フォルクスワーゲンエンジンはこの技術の結晶です。

あらゆる産業用機器、産業車輛のパワーユニットとして活躍中!

一口にフォルクスワーゲンといっても、自動車だけではありません。

産業用フォルクスワーゲンエンジンがあります。

フォルクスワーゲンが“タフな車”として世界中から愛されている秘密の一つにエンジンがあります。北極から赤道までどんでん走れる、強制空冷エンジン。

この性能を自動車だけに限ってしまうのはもったいない話。そこでこのエンジン

の仕様を変更して生まれたのが、産業用フォルクスワーゲンエンジンです。

人びとの暮らしのさまざまな場に、建設機械、産業用機械、農業機械、道路工事機械、産業車輛、モーターボートやモーターグライダーにまで広く使用されています。フォルクスワーゲンですから、高性能で経済性に富み、サービスは、日本のみならず世界中同じです。

フォルクスワーゲンは、あなたのお役に

立つのなら、“心臓”だけでも喜んで提供させていただきます。

産業用フォルクスワーゲンエンジンには、写真のタイプのほかに、1600cc <TYPE 126A> 46BHP/3600r.p.m. 1600cc <TYPE 124A> 46BHP/3600r.p.m. があります。

変ります

あなたのために

安全性——いつでも 基準をはるかに超えます

フォルクスワーゲンは安全な車です。それは30余年変わりません。けれども、毎年、毎年、毎年の経験の積みかさねが、安全性をより確かなものにしていきます。そしてそれは、いつでも、安全基準をはるかに上回っています。

法律できまってから手をうつ、こうした間に合わせの安全対策とフォルクスワーゲンのやりかたは全く逆です。真の安全のために、フォルクスワーゲンの安全はいつも法律を一歩も二歩も先んじているのです。



たとえば、緊急警告灯は、日本で安全基準でつけるように定められる5-6年ほど前から全車種に装備されています。1968年には安全枕がフロントシートにつきました。

70年には、セーフティ ステアリングコラム、デュアル サーキット ブレーキが全車種に標準装備、1971年はドアのインナー レバーもプラスチック製になりました。近く法律で決められると報道されたステアリングロックについても、すでに1970年からフォルクスワーゲンには採用されています。

ことばの上ではない、ほんとうの安全をフォルクスワーゲンはいつも心掛けています。

フォルクスワーゲンは変ります。人間の世界には、いつも技術の進歩があるのですから。フォルクスワーゲンは、それをリードするようなたちでかわることだっています。フォルクスワーゲンはオ

公害対策——人のためには むずかしくてもやってみます

フォルクスワーゲンは、ガソリンのぎりぎりの一滴までを、すべてエネルギーにかえてしまいたいと思っています。一切、余分な排気ガスを出すようなムダなことはしたくないのです。

電子制御の燃料噴射エンジンをVW 1600に搭載、市販したのは、すでに4年も前



のことです。

このころになって、世界中の自動車メーカーが、その燃焼効率のすばらしさ、それにとまなうきれいな排気ガスに注目、研究を開始しています。

フォルクスワーゲンではことしは、411LEにも電子制御装置付燃料噴射エンジンを搭載。

キャブレタータイプのエンジン付かぶと虫の公害対策も万全です。

最近になって日本の車でも装備しはじめたブローバイガス還元装置は、4-5年も前からついています。1969年からは、別の経路を通しアイドリング時にエアを送りこむ装置がつけられました。

ネストな車です。だから、変更のための変更、ボディだけをかえて中味をかえない、というやりかたはフォルクスワーゲンではしていません。しかし、そうするほうがオーナーにとってよりよいことがわかれば変

性能——車の技術をリード するかたちでかわります

フォルクスワーゲンは毎年かわっています。しかし、改良の大部分は外からは見えません。作動部分がいちばん多く改良されます。

空冷式のリヤ エンジンも、馬力アップされます。ギヤの歯車比も変わります。オイルゲージも、ワイパーも、変わりました。でも、この車は、どんな変更にも、長い年月と研究をかさねています。

たとえば、オートマチック トランスミ



VW1600 シリーズ、411LE用
フルオートマチック

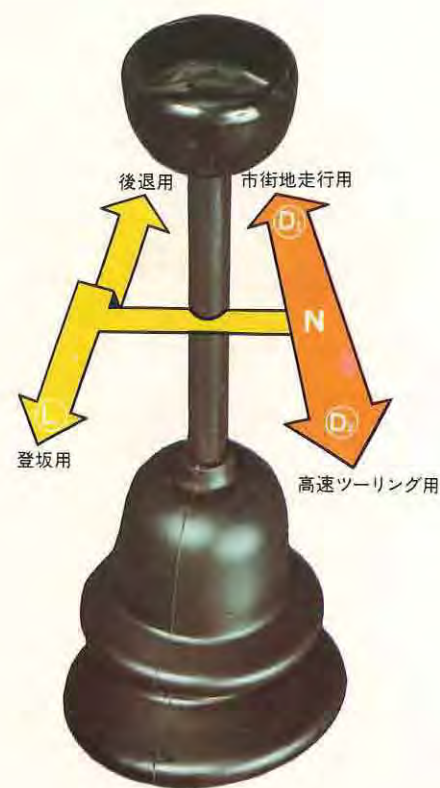
えてしまいます。充分に研究をかさねた上で、大胆に。新しいかぶと虫VW1302Sには、いままでのかぶと虫とちがっているところがたくさんあります。しかし、どれも流行とは関係なく、つね

に技術的な面で進歩をとげています。フォルクスワーゲンの、比類ない、といわれる耐久性、経済性、そこからくる信頼の高さを、より完全に守りつづけオーナーのご期待にお応えするための進歩です。

乗る人のために、より役立つものをつくろうということからきた、技術の進歩の結果なのです。いつの時代にもあなたのための車でありたい——それがフォルクスワーゲンの姿勢です。

ッションがそうです。この車にふさわしいオートマチック トランスミッションを開発するために、何と10年もかけたのです。流行だからといって、ありあわせのものに飛びつくようなことはしませんでした。その結果は——もちろん、お乗りになったかたにはおわかりいただけます。オートマチックとは思えない豪快さです。

去年は1600cc、60馬力のダイナミックビートルが登場、ことしは世界中が注目しているVW K70が登場しました。このモデルがあなたにお目にかかるのは1972年後半ごろ、いずれ新しい情報を出しますのでお楽しみに——車をつくる姿勢はかぶと虫と同じ、あとは全く新しいフォルクスワーゲンです。



VW1302S、VWカルマンギヤ
 セレクター オートマチック

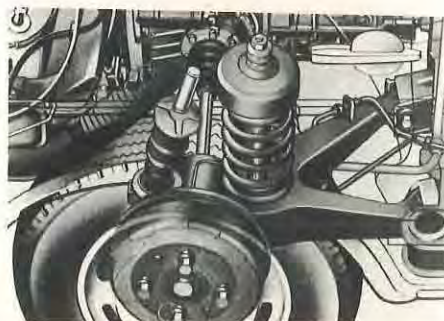
快適さ——車にのる歴史が あらわれています

よい車とは、性能のよいこと、品質のよいこと、安全なこと、信頼できること。そして——快適なこと、あなたに大きな満足を約束し、果すことです。

フォルクスワーゲンは、30年以上も一つの車をつくってきたのですから、快適さや乗りごちについても、それだけの研究がかさねられています。

1970年には盗難防止のステアリングロックが標準装備されています。シートの坐わりごちもよくなりました。ボディのカラーも、インテリアトリムも、毎年、楽しみがふえていきます。

フォルクスワーゲンは、あなたの楽しみはより楽しく、あなたのお仕事にはより便利に、と心掛けているのです。

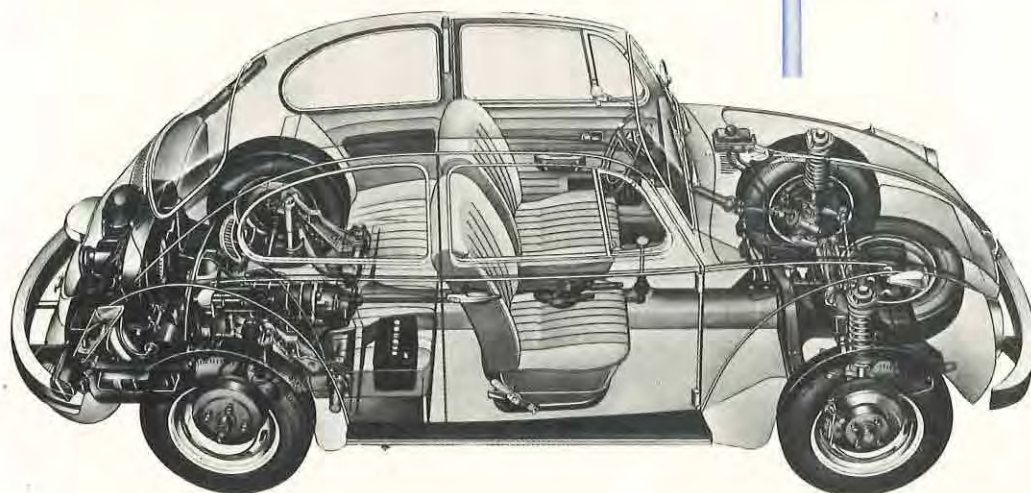


サービス—— 年毎に充実します

フォルクスワーゲンは、毎年、世界中にどんどんふえています。ですから、去年と同じ数のメカニック、同じ量のパーツでは間に合いません。また、毎年、内容が進歩していますから、メカニックの技術もそれだけ向上しなくてはなりません。たとえば一人のメカニックは3年もかかって養成されます。そして、それでおわりではありません。2年ごとに再教育をうけなくてはなりません。

フォルクスワーゲンが輸入される国がふえることに、サービスネットもふえています。いまでは世界9029カ所、こんごもっとふえることでしょう。それに71年から——ダイアグノーシスがはじまりました。いわば、車の診断システムです。

世界に名高いフォルクスワーゲンのサービスは、ここでまた一つ、画期的な飛躍をとげたこととなります。乗るかたにより大きなご満足をいただき、一層のご信頼にお応えするための画期的なサービスです。



1972年——快適な年の開幕

フォルクスワーゲンは あなたの“目の確かさ”を信じています。ですからあなたに選ばれるには“確かなもの”でなければならぬと信じています。

伝統的なフォルクスワーゲンの“確かさ”をそのままに

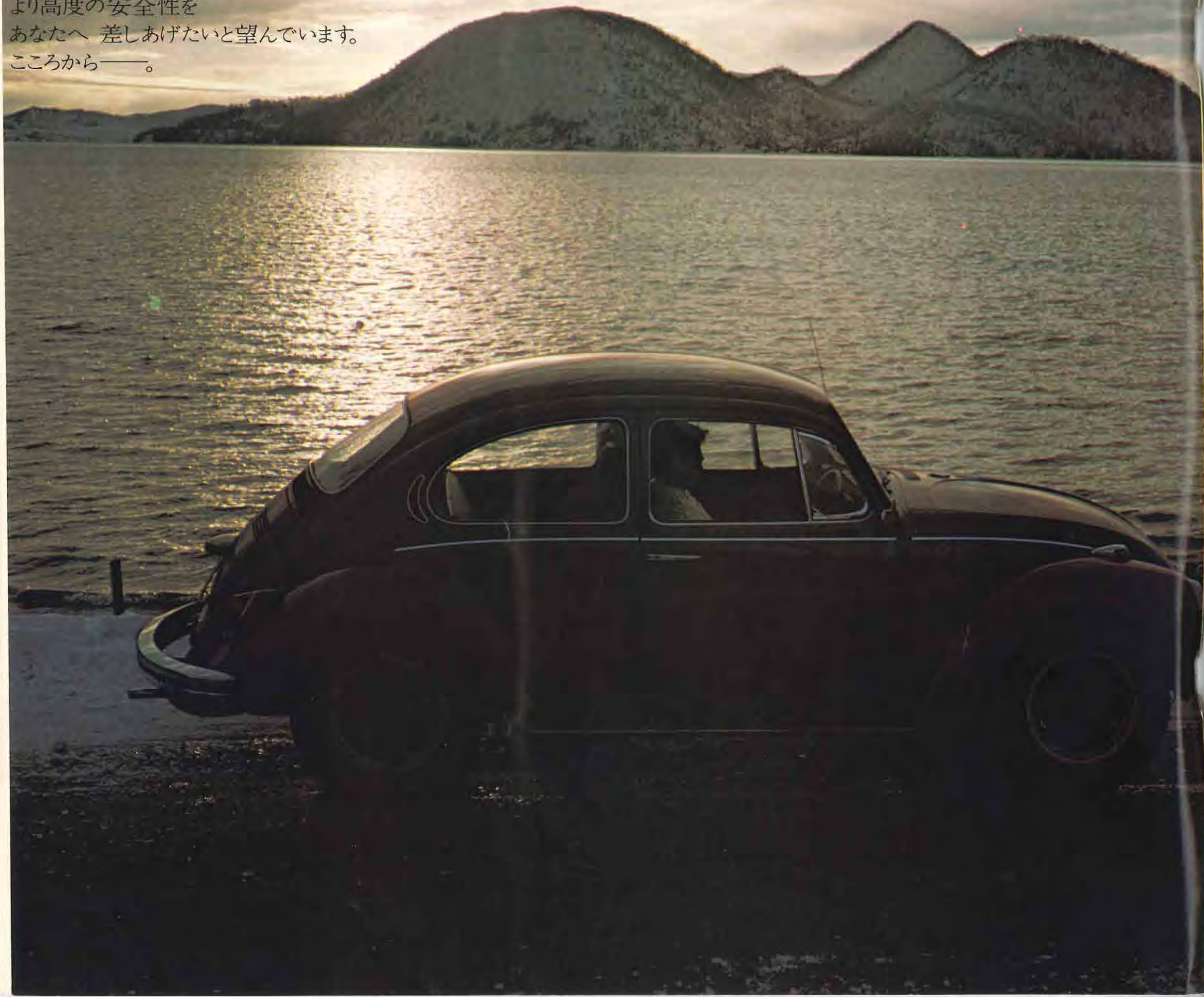
さらに快適な乗り心地

さらに進歩した機構

より高度の安全性を

あなたへ 差しあげたいと望んでいます。

ここから——。



フォルクスワーゲンは、とてもゆきとどいた車です。

ゆきとどいているということは、品質、安全性、快適さ、性能、サービス、すべてにおいて、フォルクスワーゲンは、お乗りになるかたのことをつねに考えているということです。

1971年モデルの安全性と公害対策の中から、フォルクスワーゲンらしきとはなにか、さぐってみましょう。

安全対策—お乗りになるあなたのことをとても大切に考えています

人命を大切にする国 アメリカの安全規準は日本の規準よりはるかにきびしいものです。

そのアメリカで、いちばん大きな信頼(年間56万台販売)を勝ち得ている外車、フォルクスワーゲンの安全性はおのずと大変高いものとなっています。

たとえば、ブレーキ。

フォルクスワーゲンのブレーキは、すべて、2回路式のブレーキシステムです。このブレーキは、万一、一方の回路に故障が起きて、もう一方の回路が働き、安全性をまもりまします。

ブレーキは、効きの確かなドラムブレーキです。かくれたことですが、フォルクスワーゲンはエンジン性能が改良されると、必ず同時にブレーキも改良されるか、大きすぎる位のブレーキを装備します。走らせる事だけに血道はあげません。車が前面から衝突した際、ステアリング・コラムが押されて室内にとび出し、ドライバーを傷つけることがあります。

フォルクスワーゲンの全モデルが標準装備している、セーフティステアリング・コラムは、そのような心配がないように開発されたものです。

2個のユニバーサルジョイントを使用したセーフティステアリング・コラム、装備しています。

そのほか、緊急警告灯やプラスチック製のドアインナーレバー、ヘッドレス

トなど、フォルクスワーゲンは、安全性の十分でない車はつくりません。

フォルクスワーゲンは、車にお乗りになるあなたのことを、とても大切に考えているからです。

公害対策—空気をきれいにまもりまします

大気汚染に悩んでいる都市をかかえたアメリカが自動車排気ガスの規制に先べんをつけました。その、アメリカの規準にもとづいて、日本でもCO濃度が規制されました。45年10月現在、アイドリング時に、新車で2.5%、中古車5.5%以下となっています。

フォルクスワーゲンでは、かぶと虫、デリバリーバンなどのエンジンには、排気ガス対策を施したエンジンを搭載しています。

このエンジンは、CO排出量を低くおさえています。

キャブレターは、1971年からバイパスエアドリリング付となり、アイドリング時の燃焼効率が高く、排気ガスもきれいになります。

VW1600シリーズや、411LEは、ごく一部の高級車あるいはスポーツカーにつかわれている、ガソリン噴射エンジンを採用しています。

この装置は、シリンダーに効率よく燃料を供給するので、燃焼効果が上がり、COをへらす方法としても役立っています。さらにフォルクスワーゲンでは、このエンジンの燃料の調量方式を世界ではじめて電子制御にしました。その結果は、すばらしい効果をあげ、世界各国の自動車メーカーから、注目をあつめました。CO濃度は、0.257%以下になっています。それは日本の新車規準をはるかに下回っているのです。

フォルクスワーゲンに乗っていると、あなたばかりでなく、あなたをとりまく環境を美しくすることができます。

くるまの原点そして くるまの未来の姿 フォルクスワーゲン

タイプ1

かぶと虫シリーズ
TYPE ONE

かぶと虫——信頼性が高く、頑丈で、経済的。それが、この車が、世界でもっとも成功した車、といわれるようになった秘密です。この思想は、1972年もかわりません。人が車を求め、フォルクスワーゲンがそれに応えている限り、かわりま

せん。しかし、性能は、機能は、年々すばらしくなります。

1972年は、これまでもまして、快適で安全なかぶと虫をみなさまへお届けします。

車室は、いままでになく静かになりました。

た。騒音防止にきめ細かい配慮をした結果です。安全性では、VW1300以上では、セーフティベルトを着用したドライバーのワイパー操作がずっと楽になりました。セーフティステアリング ホイールもこれまで以上に効果的に衝撃を吸収します。

VW1302

ぜいたくなかぶと虫

VW1302S

ダイナミック ビートル



VW1302は、VW1302Sと、パワーの点ではまったくおなじです。

VW1302は52馬力、1300cc。ほかのかぶと虫よりフロントフードが7.6cm長いロングフード、ラージトランクのタイプです。フロー スルー ベンチレーションで室内はいつも快適です。

ことしから、フレッシュ エア ファンも取り付けられます。

トランクルームは、ゴルフバックもゆったり入ります。大きなレジャーがたのしめます。

〈VW1302、VW1302Sのシャシー〉

ロングフードのダイナミックな外観にふさわしい、スポーツカー シャシーです。ポルシェ911と同じタイプ、フロントにはストラットタイプのサスペンション、リヤは、セミ トレーリング アーム のダブルジョイント アクスルです。かぶと虫はじまっていたのぜいたくな装備により、すぐれたコーナリング、高速での安定性のよい車となりました。しかも回転半径は4.8m、小回りのきくくるまでです。



〈VW1302Sのエンジン〉

空冷、リヤエンジン、ピストンスピードの遅い低速回転、耐久性にとみ、頑丈、まさしくフォルクスワーゲンのエンジンです。

4400回転で60馬力、この出力を可能にしたのはフォルクスワーゲンのすばらしい技術です。最高巡航速度130km/h、ガソリンがきれるまで、どこまでも、この速度で走り続けます。



VW1302、VW1302Sモデルのダッシュボードには、パッドが標準装備として取り付けられています。

このように、かぶと虫は、いつも、オーナー本位に進歩しつづけます。かたちが

かわらないから、モデルチェンジにかかる費用を、着実な進歩と向上のために惜しみなく使えるのです。

ことしはボディカラーもふえました。VW1300以上のモデルにはメタリックカ

ラーの特別注文もおうけます。



VW1200

もつとも経済的なかぶと虫

VW1200は燃費の少ないフォルクスワーゲン誕生以来の歴史ある1200ccエンジンを搭載。四輪独立懸架のサスペンション、そして多くの安全対策が組込まれています。シート、内張り、天井はすべて水洗いのできるプラスチック材で覆われ、床

にはラバーマット、フロントシートの足もとにはカーペットが敷いてあります。'72モデルでは、安全性はずっとたしかなものに、室内はより静かになりました。"ワーゲンらしさ"の結晶した、お楽しみ幅の広い車です。



VW1300

生き生きと走る

これまでよりも、安全で、快適、そして楽しいクルマになりました。

新しい、セーフティ ステアリング ホイールが取付けられずっと安全になりました。ステアリング ホイール クロスとパッドの衝撃吸収面は258cm²もあります。ワイパー スイッチの位置も改良され、セーフティ ベルトを使用したときの、ワイパー操作が簡単になりました。室内も、ずっと静か。ボディカラーもふ

え、カラフルなかぶと虫となりました。この車の、高度な実用性は、世界中の入りびとから愛されています。レジャーにも、ビジネスにも、あなたの最高のパートナーです。

特に路のあまり良くない処、山間でお使いになることの多いかたがたには、フォルクスワーゲン独特のトーションバーサスペンションの利点を満喫していただけます。

VW1300

1300cc 52馬力/4600r.p.m.
最高巡航速度 125km/h



エンジン、シャシー、ボディすべてにぜいたくなフォルクスワーゲン

タイプ3

VW1600シリーズ

TYPE THREE

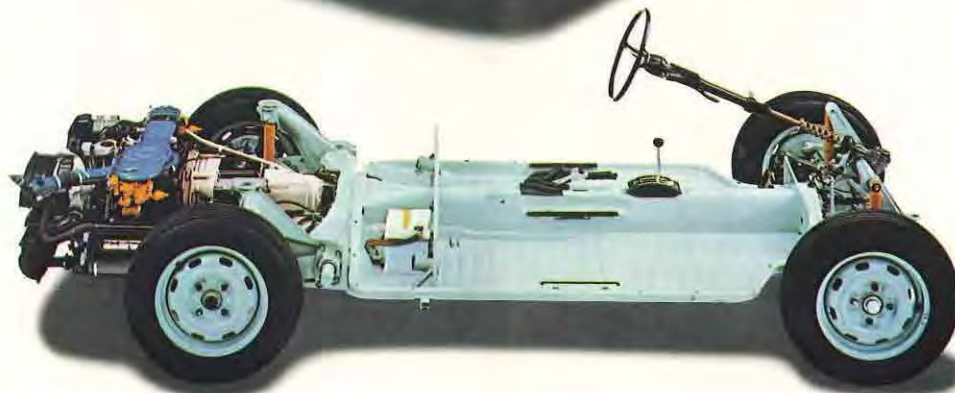
これほど、信頼性、耐久性にとみ、その上、仕上げの美しい車はめったにありません。

世界ではじめて、電子制御式燃料噴射エンジンを搭載したのもこの車です。快適な乗心地、運転する楽しさを存分に味わ

せてくれる車。'72は、快適さと安全性にさらに大きなゆとりが生まれました。大きなディスク ブレーキ パッドやパ

VW1600TLE

流麗なファストバック



美しさだけではありません。すべて、実用的です。室内の広さは充分。トランクスペースもリヤと合せると0.52m³にもなります。ファミリードライブにごきげんな車です。

フルオートマチックも選べます。

いまでおしゃれなフォルクスワーゲン

タイプ1

カルマンギヤ

有名なイタリアーのデザイナー、ギヤのデザインになるスポーツタイプの車です。西ドイツのオスナブリュックのカルマン工場に入念にハンドメイドされたボディがフォルクスワーゲンにのせられた、個性派のカスタムボディの車です。エンジンはVW1302Sと同じ、ダイナミックな1600cc60馬力です。



VW1302Sコンバーチブル

とても人気のあるかぶと虫のオープンカー。仕様はVW1302Sと同じ、ダイナミックなかぶと虫です。カルマン工場て、ていねいに美しく仕上げられています。

ッドステアリングホイールの採用など、安全性でもぜいたくです。ボディカラーも、ずっとカラフルに、メ

タリックカラーも特別注文できます。余裕ある高速性能と安全性。高速ツーリング時代をリードする美しい車です。

VW1600LE 風格のあるノッチバック

風格のあるスタイル、充実した室内。選ばれた人のための落ち着いた高級セダンです。フルオートマチックもあります。



VW1600LEバリエーション ビジネスにレジャーに 価値ある ステーションワゴン

VW1600の、便利で楽しいバリエーションです。1.0m³の広い荷室、5人乗り。リヤのシートをはずすと荷室は1.4m³にもなります。しかも小型免許で運転できるステキなクルマ。釣りに、キャンプに、ビジネスに広くお役に立ちます。

とてもぜいたくな機構——
電子制御式燃料噴射エンジンを標準装備

VW1600は、電子制御式燃料噴射エンジンを標準装備しています。エンジン各部から、シリンダー温度、吸気圧などの情報を集め、いつでも最適の混合ガスを供給するこの仕組は4年前から採用され、すっかり定評のものです。エンジンは快調、排気ガスもきれいで、キャブレターのトラブルもなくなります。この車にはキャブレターがないのですから——。



もうひとつ、ぜいたくな機構——
ダブル ジョイント リヤアクスル
VW1600シリーズは、ダブル ジョイント リヤ アクスルを標準装備。しかも、ジョイントは、高級なゼツパ ジョイント。こんなにぜいたきな足まわりのくるまは、めったにありません。すぐれたロードホールディング、高速コーナーでの性能は抜群です。フロントにはディスクブレーキ、リヤには大型のドラムブレーキ、そして、デュアル サーキット ブレーキシステムですから、安全でスポーティなドライブが楽しめます。

さらにすてきなぜいたくさ——
乗り心地、安全性、美しさ
フロントのシートは49通りにも調節できます。疲れを感じさせないシートです。ブローアのついたフロー スルー ベンチレーションで室内の空気はいつも新鮮です。室内ミラーでさえ、防眩処理されています。ワイパーは、ステアリング コラムのスイッチで、ハンドルを握ったまま簡単に操作できます。スタイルでも、塗装でも、美しさでは評判のフォルクスワーゲンです。

カーライフを便利に、ゆたかに——
タイプ2
コマーシャルカー



VWデリバリーバン
1600cc 46馬力(DIN)/4400r.p.m. 最高巡航速度110km/h

走る看板です
宣伝広告費でお求めください

VWデリバリーバン

お店の車はお店の顔です。せつかく町中を走るのに、誰れのものともわからぬ顔にするのは残念です。この車なら、ボディはお店のポスター代り。5m³のひろい荷室、750kgもつめてお仕事がしやすく能率もアップ。フォルクスワーゲンの信頼

の高さがお店のイメージアップにもなります。VWマイクロバスもあります。9人乗り、野球チームをそっくり運べるかわいいく便利、楽しいバスです。普通免許で運転できます。

いわば、フォルクスワーゲンのリムジンです

タイプ4

TYPE FOUR

VW411LEシリーズ

新鮮なスタイリング。すきのない、機能的でダイナミックなライン。

1700cc、85馬力、すばらしい加速のフォルクスワーゲン エンジンは、ゆとりのある高速ツーリングの新しい世界を開きます。

タイプ3と同様、電子制御式燃料噴射エ

ンジンです。さらに、このエンジンに特製のエアプリヒーティング装置が取付けられ、走行性能が一段とましました。排気ガスもますますきれいになりました。スポーツカーのシャシー、四輪独立のサスペンション、ダブルジョイント リヤアクスル——ぜいたくな車です。

安全性の面でも、ことしはいよいよ、ぜいたくな配慮がされています。たとえば、パッド付きのセーフティステアリングホイールなど。

高度な技術と最高の材質、そしてずばぬけた装備のこの車で、新しい広い世界をお開きください。

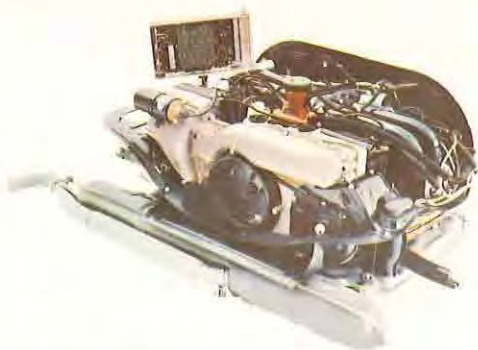
VW411LE

高性能と楽しさを引き出す、フルオートマチックも選べます。4ドア、2ドアがあります。

VW411LE セダン
1700cc/85馬力/5000r.p.m
最高巡航速度/155km
(オートマチック)
152km/h



フロントシートはフルリクライニング、柔らかく、しかも柔かすぎないシートです。しっかりした形状、からだの線にピッタリフィットして、上下に調節できます。床には、すみずみまでカーペットが敷かれています。



電子制御式燃料噴射エンジン

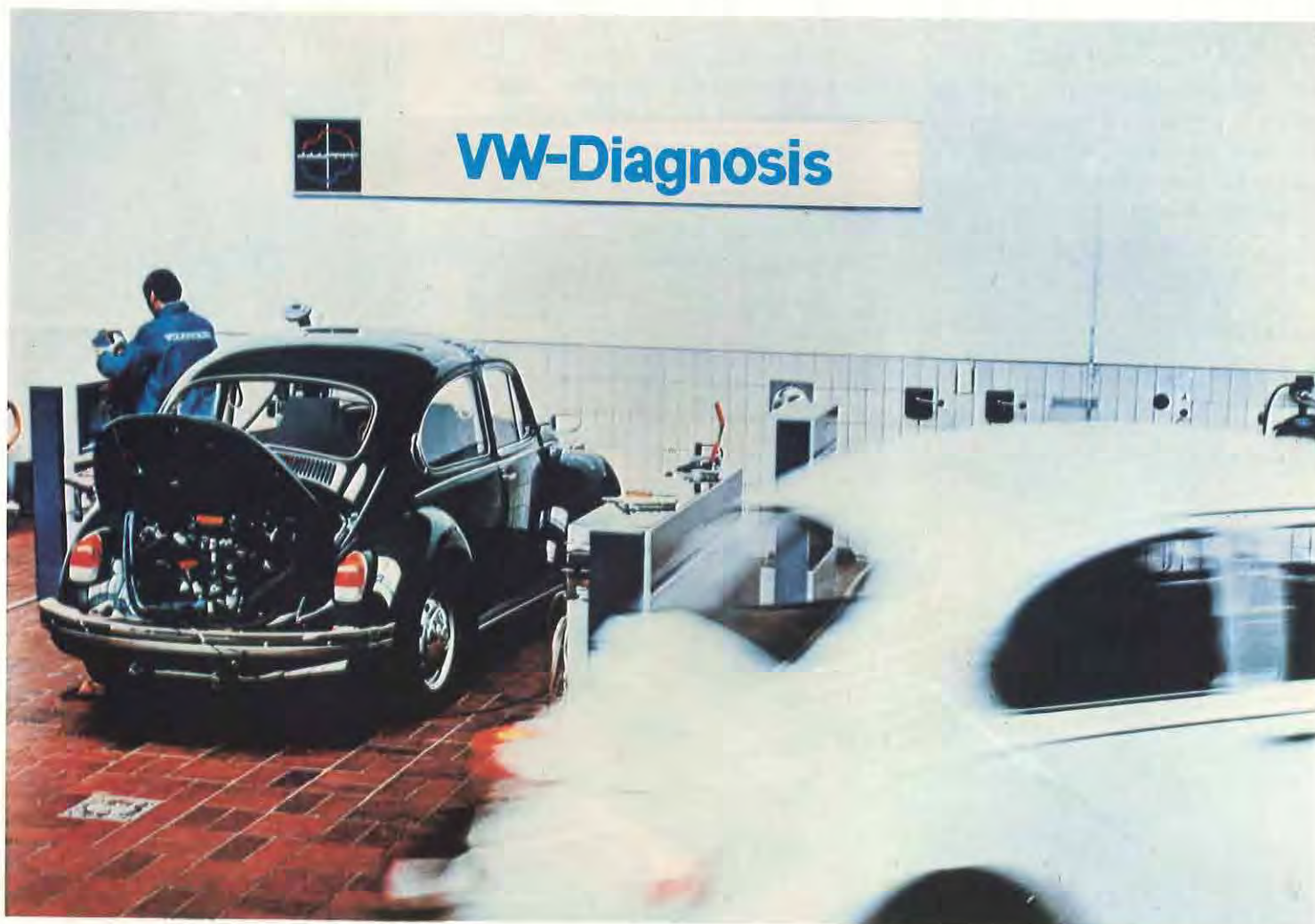


VW411LEボディはモノコック構造

どのタイプにも属さないフォルクスワーゲン

VOLKSWAGEN
1972
22

フォルクスワーゲン サービス



世界初の車の診断システム



フォルクスワーゲン
ダイアグノーシス

71年モデルから
4万円又は4年間、定期診断無料

1971年モデルから始められた画期的なダイアグノーシスシステムが72年にも引続いて実施されます。

71年から実施され、新車のみならず、すでに充分走りこんでいるフォルクスワーゲンの間でも評判になっているこの診断シス

テムは、大変なご好評を頂き皆様のお車の健康管理に大いに活躍しています。

**テストメカニックが
あなたのフォルクスワーゲンを
診断します**

あなたが、この、ダイアグノーシスにフォルクスワーゲンをお持ちになったといたしましょう。

あなたのフォルクスワーゲンの50以上の機能が精巧な装置によってわずか1時間足らずの間に点検されます。

そして、すべての機能が、いま、どんな状態にあるのか、どんな調整が必要か、どんな補修が必要かが、すべて記録されます。この記録をとるのは、訓練されたテストメカニックです。

**フォルクスワーゲンをお求めのかた
は5回のダイアグノーシスが無料です**

もし、補修や修理が必要ならば、ご希望によって、すぐその見積書をおつくりします。それをごらんになってから、どの部分を修理しなければならないか、ご自分でおきめいただけます。

ダイアグノーシスはあなたのフォルクスワーゲンがいつも最高の状態でいられるようにするための、サービスシステムです。新しいフォルクスワーゲンをお求めになると、1000km定期点検整備のときのほかに、10000km走行ごとに40000kmまで4回もしくは年1回4年間のダイアグノーシスが無料となります。

2カ所のデポー

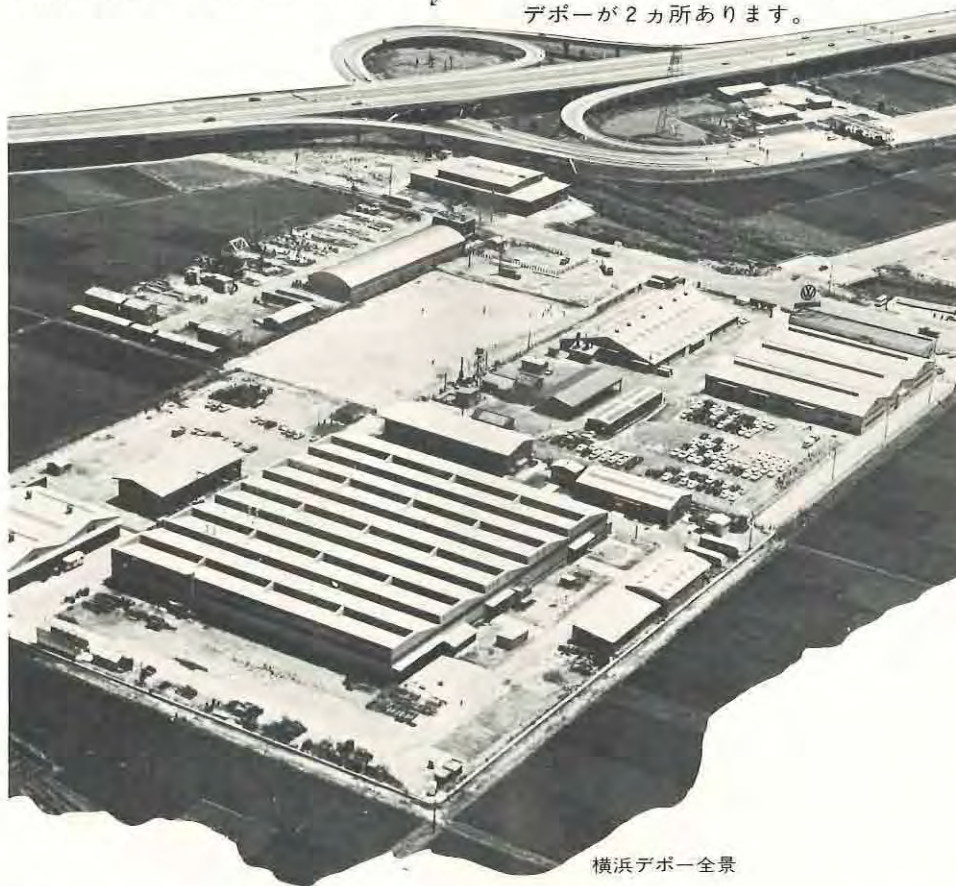
あなたへのサービスの基礎づくり

1952年——この年にはじめてかぶと虫が日本にお目見えいたしました。でもその前に到着していたフォルクスワーゲンがあります。ひとつはフォルクスワーゲンのパーツ、もうひとつはフォルクスワーゲンのサービス技術です。

フォルクスワーゲンは輸出に際し、まず

は第一がパーツのストックコントロールとサプライです。またフォルクスワーゲンをお客さまにお渡しする前に、点検したり整備したりするのもデポーの役目、サービス技術とパーツ業務のトレーニングもいたします。

ヤナセのフォルクスワーゲン事業部には、デポーが2カ所あります。



横浜デポー全景

パーツを送り、サービス技術を指導します。そして十分なサービス体制ができてからはじめて車を送り、オーナーへお届けするのです。

このやりかたは日本だけではありません。アメリカでも、英国でも、世界140カ国——フォルクスワーゲンが輸出されているところは全部このやりかたです。

日本のフォルクスワーゲンサービスとパーツも、世界の国々と同じく、とても行き届いています。その中心となるのがデポー。フォルクスワーゲンサービスとパーツの総合センターです。デポーの役目

セントラル パーツセンター、東日本配車センターをかねる横浜デポーと西日本の配車センターの小牧デポーです。

あなたのフォルクスワーゲンがいつも快調でいつまでも元気で走り続けるように——フォルクスワーゲンサービスの基礎をしっかりと支えているもの、それがデポーの役割です。



ヒルデブランド塗装完成装置



横浜デポー



名古屋小牧デポー



茨木サービスセンター

6億円のパーツ

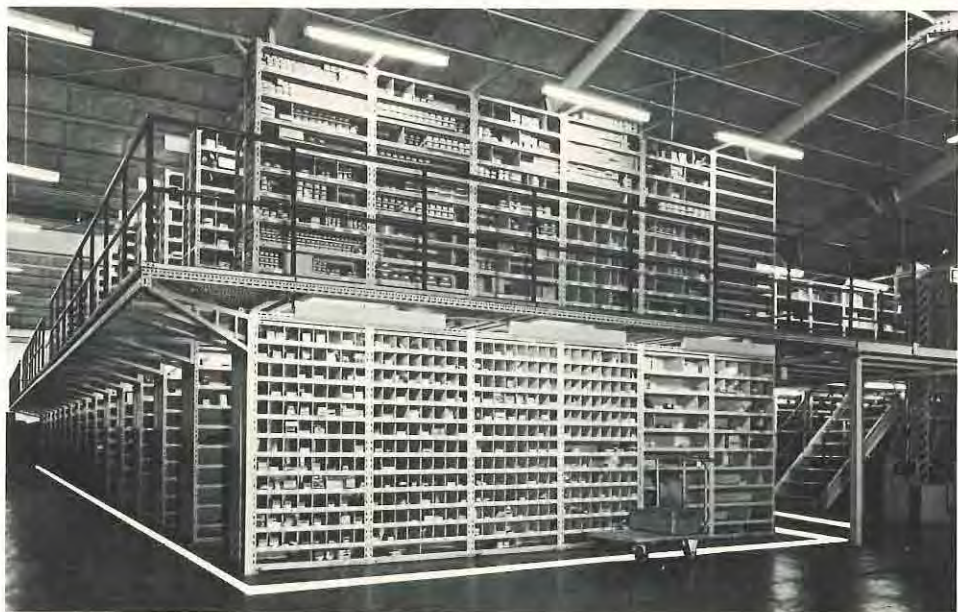
あなたのために用意しています。

横浜デポのパーツ倉庫にはフォルクスワーゲンのほとんどのパーツがそろっています。大はエンジン、ボディから、小はビスやワッシャーにいたるまで、種類にして16,000種 売価約6億円分もストックしています。もちろん、すべてフォルクスワーゲン社製の純正パーツです。



“これだけ部品がそろってればノックダウンで組立てができるね”——デポーを見学したかたがよくいうことばです。たしかにその通りです。しかし、この膨大な量のパーツは組立て用ではありません。全部サービス用——このパーツのすべてが、日本のフォルクスワーゲンオーナーのためのものです。

フォルクスワーゲンならパーツの心配がない——世界中で認められている事実です。日本でも例外ではありません。その裏付けが横浜デポーです。膨大な量のパーツは電子計算機で管理され、全国のフォルクスワーゲンサービスにたえず供給されています。あなたのフォルクスワーゲンに万一のことがあっても、お近くのフォルクスワーゲンのサービス工場に行けば、大ていのパーツがそろっていて、その場でことがすみます。たとえあなたが10年前のフォルクスワーゲンにお乗りになっても、パーツについての心配は全くご無用。ヤナセのパーツ倉庫には古いフォルクスワーゲンにあうパーツも十分に用意されているのですから。



横浜デポーには学校もあります

横浜デポーの中にある学校——サービストレーニング スクールはフォルクスワーゲンのメカニックを養成するところです。若いサービスマンにはフォルクスワーゲンの基礎技術を、ベテランにはより高度な技術を、講義と実習を通じて徹底的な教育を実施しています。

フォルクスワーゲンは、つねに改良が続けられ、進歩している車です。ですから、新しいサービス技術の習得も必要——これも学校の役目です。毎年、西独フォルクスワーゲン社から、テクニカル インストラクターが来日、サービス技術の指導をしています。ヤナセのテクニカルインストラクターによる指導は常時あり、熟練したメカニックでも2年に一度は受講します。全国をまわって技術指導するフィールドマンもいます。

あなたのフォルクスワーゲンを点検した




り、整備したり修理する人はすべて、横浜デポーと小牧デポー内の学校で何度も腕を磨いた人たちです。

あなたの大切な愛車を安心して預けられるところは、信頼できるメカニックがそろった、フォルクスワーゲン ワークショップしかありません。

"行きつけ"のワークショップが87カ所

サービスを受けるときやっぱり行きつけのところがいい、とお考えになるかも知れません。でもフォルクスワーゲンなら、

 このマークのあるところすべて、同じサービスがうけられます。たとえ世界中どこでも。そして、ダイアグノーシス シス

テムも同じです。

日本全国87カ所——あなたの行きつけのワークショップです。

工具も装置も専用を使います

フォルクスワーゲンのワークショップで、メカニックの使うツールの形は独特です。ふつうのサービス工場にくらべて、メーターやゲージ類も多いのです。フォルクスワーゲンサービスはすべて、専用工具を使用しています。作業を早く確実にやるためです。メーターやゲージ類は修理や整備をカンに頼らず、すべて数値におきかえて正確にやるためのもの。ナットひとつにしても、何トルクでしめるかをメーターで確認しています。フォルクスワーゲンサービスはつねに正確です。けっしてカンに頼らないやりかただからです。



早く正確に—— スペシャリストのチームが活動

あなたが、愛車を定期整備にお持ちになったならサービス アドバイザーにお会いになってください。サービス アドバイザーはフォルクスワーゲン サービスの窓口、あなたのご要望をメカニックに伝えます。

あなたの愛車は、まずテストメカニックによって、ダイアグノーシスのシステムですべてにわたって診断されます。

その結果をレポートとして出して、サービス アドバイザーにわたします。

あなたは、そのレポートに基づいて、必要な調整や補修について決定します。もちろん、サービス アドバイザーがその決定に際して、いつでもあなたに必要な助言をします。そして、その決定をフォアマンに渡します。

フォアマンは、エンジン、足まわり、電気系統など、各専門のメカニックに指示、作業をすすめます。

整備が終了するとサービス アドバイザーは、あなたのご要望どおりかどうかチェックします。サービス アドバイザー、テストメカニック、フォアマン、メカニック、それにサービス業務全般を管理するサービス マネージャー、これがフォルクスワーゲン サービスのチームです。フォルクスワーゲン サービスはスペシャリストによるチーム活動です。早く確実にサービス作業を進めます。

あなたはサービス アドバイザーとお会いになってご希望をのべるだけ 完璧なフォルクスワーゲン サービスがうけられます。





フォルクスワーゲンネットワーク

VOLKSWAGEN
2000万台の信頼の裏には
(26)

北海道

札幌 札幌市 (株)ヤナセ札幌支店 (011)851=3101
函館 函館市 張江自動車工業(株) (0138)41=1921
帯広 帯広市 (株)石原自動車商会 (01552)4=1145
釧路 釧路市 (株)石原自動車商会釧路支店 (0154)23=4395
旭川 旭川市 (株)間藤自動車 (0166)61=7901

東北

宮城 仙台市 東北ヤナセ(株) (0222)21=4171
福島 郡山市 東北ヤナセ(株)郡山連絡所 (0249)32=8625
秋田 秋田市 ロイヤルモーター(株) (0188)62=6601
山形 山形市 (株)後藤モータース (02362)2=2641

北陸

富山 富山市 富山ヤナセ(株) (0764)25=7171
福井 福井市 小林モータース (0776)54=0880
石川 石川郡 藤沢自動車 (0762)48=1363

中部

愛知 名古屋市 (株)ヤナセ名古屋支店 (052)241=2531
名古屋市 (株)ヤナセ名古屋デポー (052)901=4301
豊橋市 富士自動車(株) (0532)55=6201
岐阜 岐阜市 近藤満(株) (0582)45=0151
三重 四日市市 (株)ニューパールモータース (0593)45=0520

近畿

大阪 西淀川区 (株)ヤナセ大阪支店 (06)472=1171
浪速区 (株)ヤナセ大阪支店南営業所 (06)649=2235
茨木市 (株)ヤナセ大阪支店茨木営業所 (0726)23=1151
西宮市 (株)ヤナセ大阪支店阪神営業所 (0798)35=0538
兵庫 神戸市 (株)ヤナセ大阪支店神戸営業所 (078)23=5401
姫路市 (株)ヤナセ大阪支店姫路連絡所 (0792)23=2804
奈良 大和高田市 西蔵自動車 (07455)2=1791
和歌山 和歌山市 (株)石井自動車部 (0734)31=6301
京都 京都市 (株)アツマモータース (075)841=6351

中国

岡山 岡山市 山陽ヤナセ(株) (0862)79=2501
広島 安佐郡 広島ヤナセ(株) (08287)4=2311
尾道市 広島ヤナセ(株)尾道営業所 (0848)46=0631
山口 山口市 山口ヤナセ(株) (08392)2=5566
徳山市 山口ヤナセ(株)徳山営業所 (0834)25=1300
下関市 山口ヤナセ(株)下関連絡所 (0832)23=4501

九州

福岡 福岡市 (株)ヤナセ福岡支店 (092)52=1221
福岡市 (株)ヤナセ福岡支店板付サービスセンター (092)58=9511
北九州市 (株)ヤナセ福岡支店北九州営業所 (093)47=7931
大分 別府市 (株)ヤナセ福岡支店別府営業所 (0977)2=5351
佐賀 久留米市 (株)ヤナセ福岡支店久留米連絡所 (09422)2=9214
宮崎 宮崎市 (株)ヤナセ福岡支店宮崎営業所 (0985)23=7003
鹿児島 鹿児島市 (株)ヤナセ福岡支店鹿児島連絡所 (0992)26=5600
長崎 長崎市 (有)OKボディ (0958)44=3141
熊本 熊本市 吉本自動車(株) (0963)55=4351

四国

徳島 徳島市 四国外車(株) (0886)62=0048
香川 高松市 四国外車(株)高松営業所 (0878)61=0606
高知 高知市 欧米自動車(株) (0888)75=7261
愛媛 松山市 (株)上田商会 (0899)31=1705

沖縄

沖縄 那覇市 パークレイ (097)2150/2384

甲信越

山梨 甲府市 富士自動車販売(株) (0552)33=3214
新潟 新潟市 新潟オート(株) (0252)47=2480
長野 長野市 ミスゞ自動車(株) (0262)26=1800
松本市 (株)ミヤノオ (02634)3=4050

関東

東京 港区 (株)ヤナセ東京支店 (03)452=4311
中央区 (株)ヤナセ銀座営業所 (03)573=3111
世田谷区 (株)世田谷営業所 (03)428=5115
昭島市 (株)ヤナセ多摩営業所 (0425)43=8111
練馬区 (株)ヤナセ練馬営業所 (03)938=3390
中野区 宮園オート(株) (03)362=7551
港区 鈴木自動車(株) (03)583=7181
千葉 千葉市 千葉ヤナセ(株) (0472)42=5241
茨城 水戸市 オリジナルモータース(株) (0292)41=0031
埼玉 与野市 埼玉ヤナセ(株) (0488)33=2151
栃木 宇都宮市 栃木ヤナセ(株) (0286)58=2301
群馬 安中市 群馬ヤナセ(株) (0273)8=1177
神奈川 横浜市 (株)ヤナセVW サービスセンター(045)471=5111
横浜市 (株)ヤナセ横浜支店磯子営業所 (045)752=1344
平塚市 (株)ヤナセ横浜支店湘南営業所 (0463)22=0891
川崎市 (株)ヤナセ横浜支店川崎営業所 (044)51=8275
相模原市 (株)相模クラッシュ (0427)42=5311
横須賀市 (有)協立自動車工場 (0468)22=1363
静岡 静岡市 静岡ヤナセ(株) (0542)61=4105
浜松市 浜松モータース(株) (0534)61=6059
駿東郡 ナトリオート(株) (0559)71=6820

(1971. 10. 30現在)

ここに記載の電話番号については予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

外車だからって タカネの花ではありません

外車？ ステキですネ、でも先だつものが——とおっしゃるあなた。
フォルクスワーゲンなら、お求めやすさの点で国産車とかわりません。それに、1972年フォルクスワーゲンの中には60万円台のものもあります。けれども車の経済性はお値段だけの比較ではありません。何年走っても、性能の落ちがちがう、サービスもまるでちがう、パーツにも心配がない、ガソリンの燃費もちがう……3年も使ってしまうと、フォルクスワーゲンはたいへん安い買物をしたということになります。
賢いあなたなら正しい計算をなさるはずですね。



オートローンや 下取りもできます

世界の名車フォルクスワーゲンを、ご無理なさらず、あなたのものにする、ちょっとした方法をお話しさせていただきます。いまお乗りになっている車を下取りに、ボーナス払いをご工夫いただければ、月々わずかですみます。詳しいことは販売店へお問い合わせください。



外車でも車は車です 保険も税金もおなじです

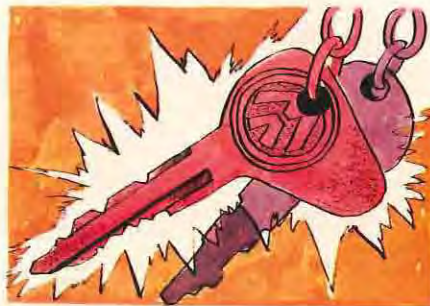
国産車をお買いになっても強制賠償保険や税金は払わなければなりません。外車をお買いになっても、払わなくてはいけぬ保険や税金はおなじクラスの国産車とまったく同額です。
たとえば、1200ccクラス(VW1200)なら
自動車取得税 購入価格の3%
自動車税 1年間21,000円
強制賠償保険 25カ月36,850円

(46.10.現在)

これだけは善良なオーナーの義務としてご用意いただけます。さらにご安心のためには任意保険もおすすめます。

オーナーは 楽しいクラブをつくっています

フォルクスワーゲンはとてもユニークな車です。それだけに、この車を愛し、その性能を理解できるということだけで、親しみさえ感じさせてしまうのです。オーナーだけが集まってクラブをつくる—



フォルクスワーゲンならではの楽しさです。フォルクスワーゲンクラブには世界一周ドライブあり、ラリー、ジムカーナあり、ヒルクライミング……楽しい催しもいっぱい。知的レベルも社会的地位も高い選ばれた人たちばかりの集いです。全国に札幌から鹿児島まで28のローカルクラブもあります。

個性をきわだたせる アクセサリーもあります

フォルクスワーゲンは生まれたときからすばらしい機能をもっています。その上にさらにあなたの豊かな個性と楽しみをプラスする。それがフォルクスワーゲンの純正アクセサリーです。



ヤナセは、世界の一流品で豊かな、暮しづくりに貢献します。

人間らしい美しい未来を

good
new
days

Only The Very Best

キャデラック
ヒュイック
ホクスホール
フォルクスワーゲン
アウディ
メルセデス・ベンツ
ボルボ
ニッサン・プリンス
特装車
カークーラー
カーステレオ
産業用VWエンジン
メルセデス・ベンツ
高速ディーゼル・エンジン
ユニモク
スノーマスター
トラックスター
ジョンソン船内外機・船外機
OMCスターン・ドライブ
エビンロード船内外機・船外機
エアロコマンダー航空機

ウエスティングハウス
家庭電気器具
アラジン・ブルー・フレーム
マジックシェフ・ガスレンジ
化成品
デックス・オ・テックス床材
フリタス&ストラトン
ガソリン・エンジン
モービル石油
YSYスターター
暖冷房空調設備工事
宅地造成・建売住宅
モーター
損害保険代理業
レストラン
モーター
スチューケテル
オートローン
高分子産業
TV-CM・美術・ディスプレイ
テレビ漫画



ヤナセグループ

株式会社ヤナセ
ウエスタン自動車株式会社
株式会社スカンジナビアン
モーターズ
三星自動車株式会社
東北ヤナセ株式会社
静岡ヤナセ株式会社
群馬ヤナセ株式会社
栃木ヤナセ株式会社
埼玉ヤナセ株式会社
千葉ヤナセ株式会社
広島ヤナセ株式会社
富山ヤナセ株式会社
山口ヤナセ株式会社
株式会社 ヤナセ・ガレーチ

梁瀬不動産株式会社
株式会社 ヤナセクレジット
サービス
梁瀬高分子産業株式会社
株式会社 ヤナセマリン
梁瀬空調設備株式会社
株式会社 ヤナセインターナショナル
株式会社 アイ・エム・エス
株式会社 テイ・シー・ジェー
株式会社 テイ・シー・ジェー
動画センター
株式会社 テイ・シー・ジェー
美術センター
双和企業株式会社

ヤナセ

東京都港区芝浦一丁目6-38 〒105 03-452-4311(大代)

ヤナセ

株式会社ヤナセフォルクスワーゲン事業部

あなたがフォルクスワーゲンについてもっと
お知りになりたいときは、お近くのフォルク
スワーゲン販売店へどうぞ。